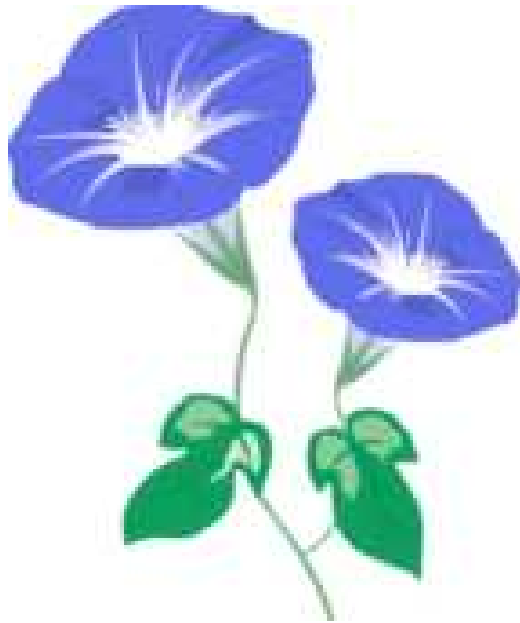




なかしん

# 景況レポート



2017年 夏  
中兵庫信用金庫

No.130

経営企画部

# 第 130 回 なかしん中小企業景気動向調査

## (平成 29 年 6 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、平成 29 年 6 月を調査時点とする平成 29 年度第 1 四半期(平成 29 年 4 月～6 月)実績(6 月は予想)、及び平成 29 年度第 2 四半期(平成 29 年 7 月～9 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	平成 29 年 6 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	427 先
有効回答数	418 先 (回答率 97.8%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	107	103
卸売業	36	35
小売業	107	106
サービス業	67	65
建設業	77	76
不動産業	33	33
合計	427	418

[調査地域]

丹波市・篠山市・三田市  
西脇市・多可郡・加東市  
三木市・小野市  
神戸市北区・西宮市北部  
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

# I. 今期景況の実績について

## 1. 総合的景況判断

### ○平成 29 年 6 月期業況判断指数

項目 分類	① H29年3月期	② H29年6月期	②-① 増減	H29年9月期 予想
製造業	△8.7	△1.9	6.8	1.0
非製造業	△19.8	△12.1	7.7	△13.8
全業種	△17.1	△9.6	7.5	△10.1

### ○前回調査比

今期(平成 29 年 4 月～6 月期)の景況をみると、業況DIは製造業で 6.8 ㊦増加、非製造業で 7.7 ㊦増加した。全体では 7.5 ㊦増加し△9.6 と改善した。

業種別においても、卸売業で 19.0 ㊦、サービス業で 13.6 ㊦、不動産業で 9.1 ㊦、製造業で 6.8 ㊦、小売業で 5.1 ㊦、建設業で 1.3 ㊦増加するなど全ての業種で改善した。

### ○前年同期比

前年同期比では全体で 5.4 ㊦増加し改善した。

業種別でみると卸売業で 14.3 ㊦、製造業で 14.1 ㊦、サービス業で 10.3 ㊦、不動産業で 0.1 ㊦増加したが、小売業で 2.2 ㊦、建設業で 1.3 ㊦減少し悪化した。

(9 ページ参照)

### ○次期予想

次期予想については、今回調査比で、小売業で 5.7 ㊦、製造業で 2.9 ㊦増加するが、不動産業で 12.2 ㊦、卸売業で 8.5 ㊦、サービス業で 3.0 ㊦、建設業で 2.8 ㊦減少の予想となり、全体では 0.5 ㊦悪化の見通しとなった。

(9 ページ参照)

## 業種別業況判断

### ① 製造業

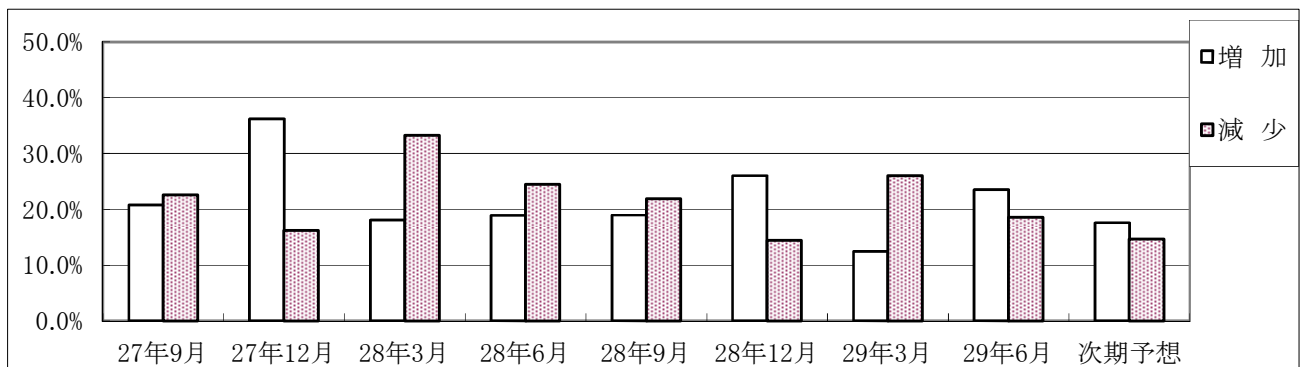
業況DIは前回調査より6.8ポイント増加し△1.9、生産販売DIは18.4ポイント増加し4.9、収益DIも12.5ポイント増加し△1.0と改善した。

次期予想では、業況DIは2.9ポイント増加し1.0の見通しであるが、生産販売DIは2.0ポイント減少し2.9、収益DIも1.9ポイント減少し△2.9と悪化する見通しとなった。

(9・10・11・18 ページ参照)

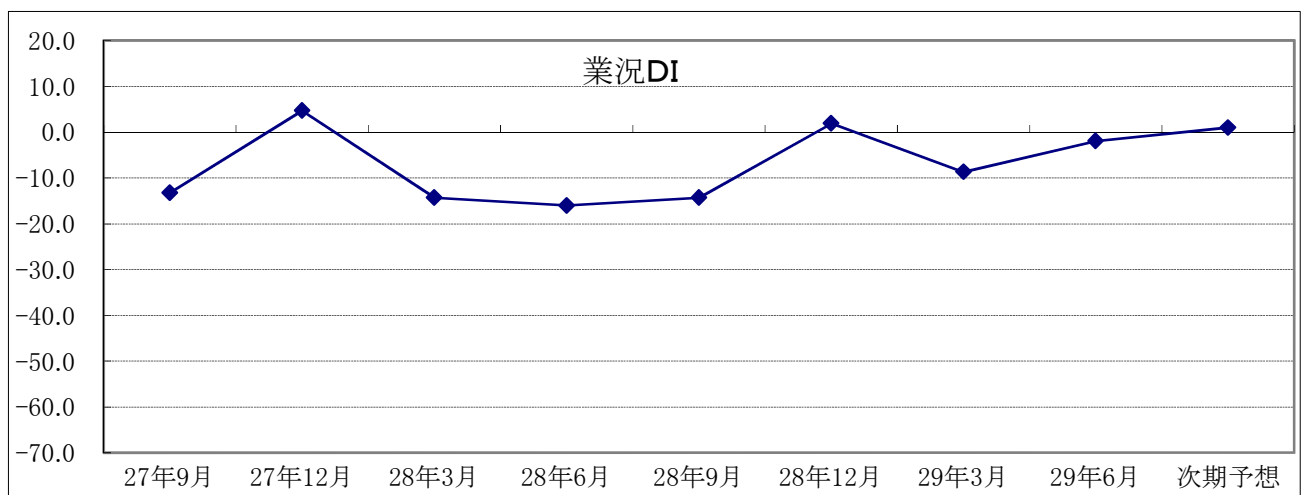
#### 売上増減企業数の推移

	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
増加	20.8%	36.2%	18.1%	18.9%	19.0%	26.0%	12.5%	23.5%	17.6%
減少	22.6%	16.2%	33.3%	24.5%	21.9%	14.4%	26.0%	18.6%	14.7%
DI	△ 1.8	20.0	△ 15.2	△ 5.6	△ 2.9	11.6	△ 13.5	4.9	2.9



#### 業況DIの推移

年月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
業況DI	△ 13.2	4.7	△ 14.3	△ 16.0	△ 14.3	1.9	△ 8.7	△ 1.9	1.0



## ② 卸売業

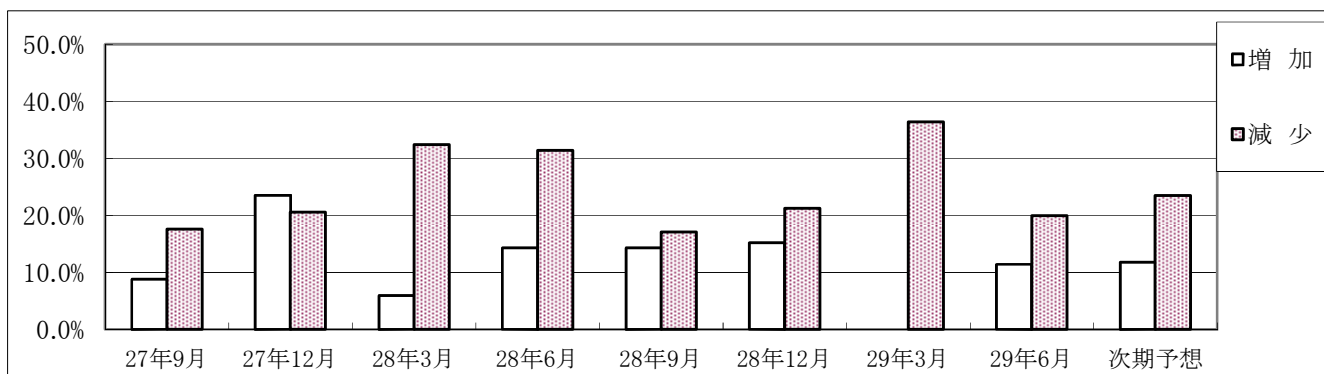
業況DIは前回調査より19.0ポイント増加し△14.3、生産販売DIは27.8ポイント増加し△8.6、収益DIも10.2ポイント増加し△17.1と大幅に改善した。

次期予想については、業況DIは8.5ポイント減少し△22.8、生産販売は3.1ポイント減少し△11.7と悪化する見通しであるが、収益DIは5.4ポイント増加し△11.7と改善の見通しとなった。

(9・10・11・18 ページ参照)

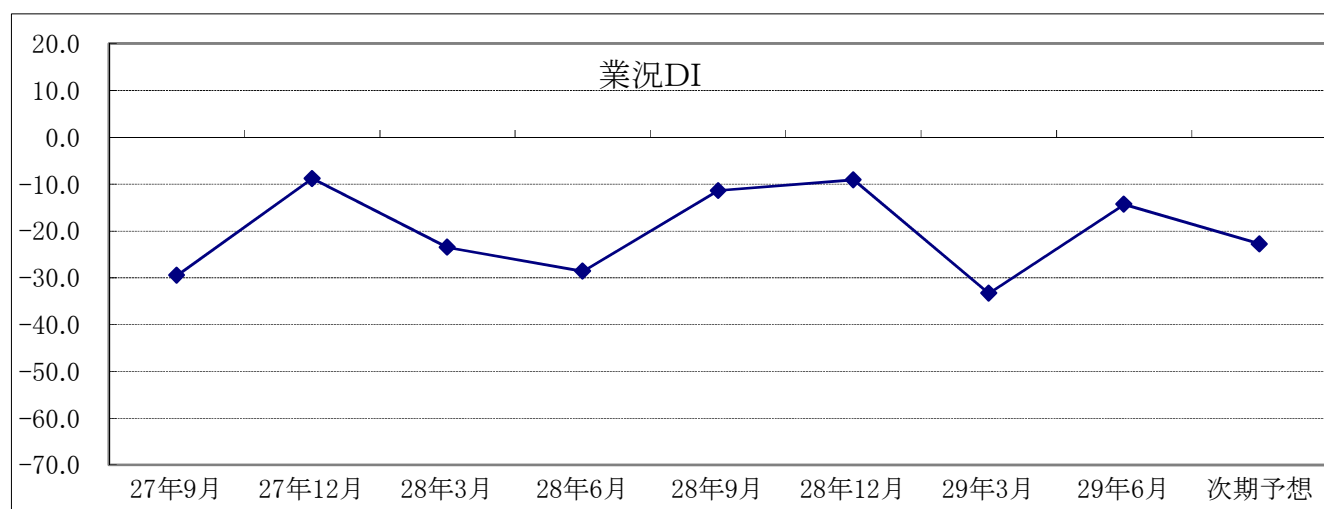
### 売上増減企業数の推移

	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
増加	8.8%	23.5%	5.9%	14.3%	14.3%	15.2%	0.0%	11.4%	11.8%
減少	17.6%	20.6%	32.4%	31.4%	17.1%	21.2%	36.4%	20.0%	23.5%
DI	△ 8.8	2.9	△ 26.5	△ 17.1	△ 2.8	△ 6.0	△ 36.4	△ 8.6	△ 11.7



### 業況DIの推移

年月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
業況DI	△ 29.5	△ 8.8	△ 23.5	△ 28.6	△ 11.4	△ 9.1	△ 33.3	△ 14.3	△ 22.8



### ③ 小売業

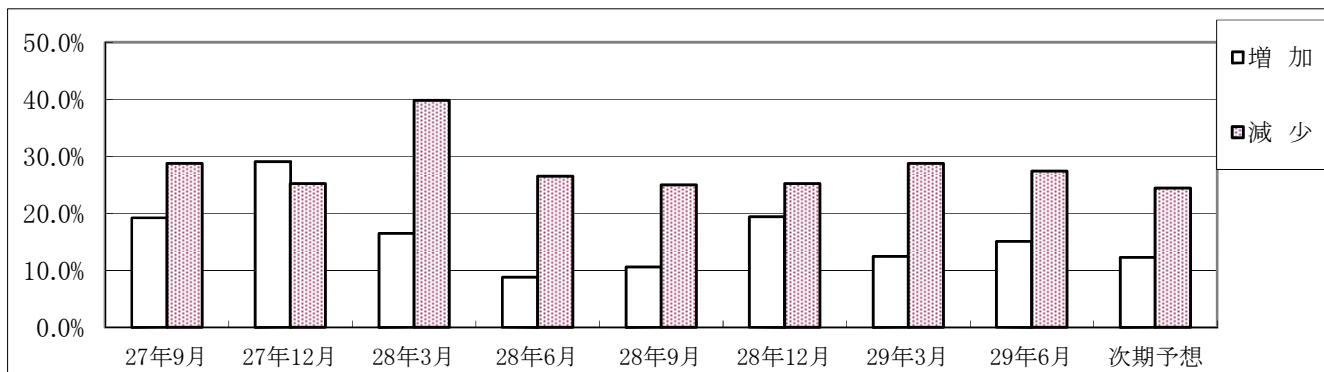
業況D Iは前回調査より5.1ポイント増加し△23.8、生産販売D Iは4.0ポイント増加し△12.3、収益D Iも6.9ポイント増加し△12.3と改善した。

次期予想は、業況D Iは5.7ポイント増加し△18.1、生産販売D Iも0.1ポイント増加し△12.2、収益D Iも4.8ポイント増加し△7.5と改善する見通しとなった。

(9・10・11・18 ページ参照)

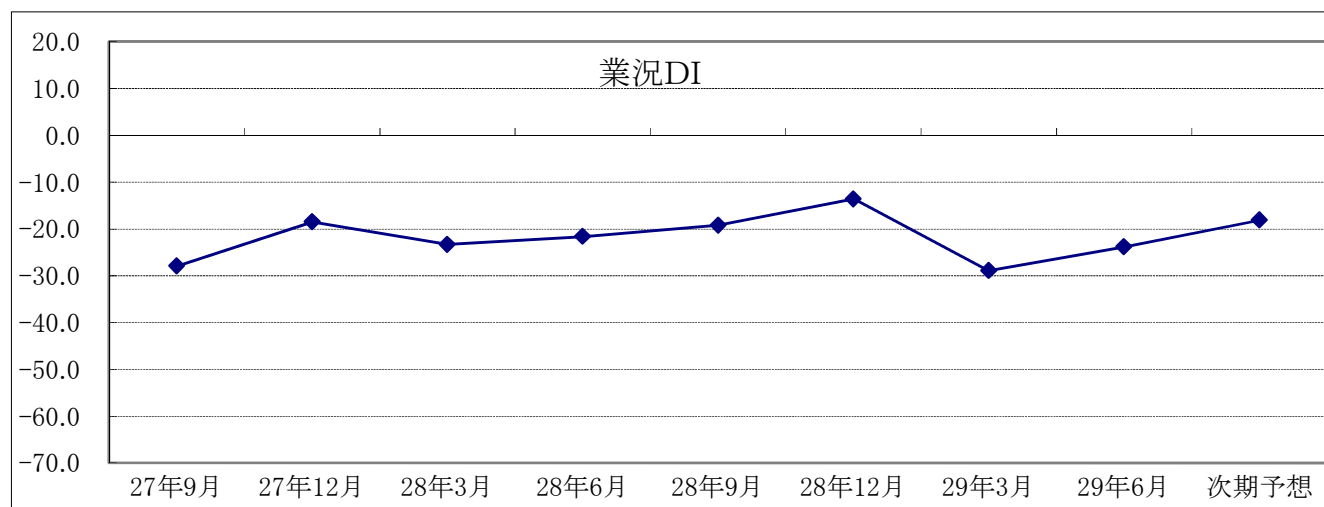
#### 売上増減企業数の推移

	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
増加	19.2%	29.1%	16.5%	8.8%	10.6%	19.4%	12.5%	15.1%	12.3%
減少	28.8%	25.2%	39.8%	26.5%	25.0%	25.2%	28.8%	27.4%	24.5%
DI	△ 9.6	3.9	△ 23.3	△ 17.7	△ 14.4	△ 5.8	△ 16.3	△ 12.3	△ 12.2



#### 業況DIの推移

年月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
業況DI	△ 27.9	△ 18.5	△ 23.3	△ 21.6	△ 19.2	△ 13.6	△ 28.9	△ 23.8	△ 18.1



#### ④ サービス業

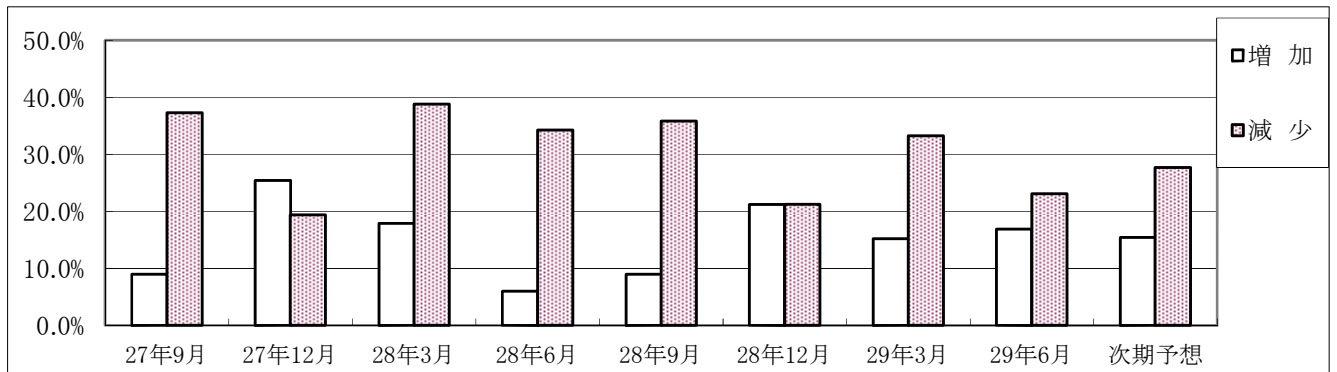
業況D Iは前回調査より 13.6 ㊦増加し△3.1、生産販売D Iは 11.9 ㊦増加し△6.2、収益D Iも 7.4 ㊦増加し△10.8 と改善した。

次期予想では、業況D Iは 3.0 ㊦減少し△6.1、生産販売D Iは 6.1 ㊦減少し△12.3、収益D Iも 1.5 ㊦減少し△12.3 と悪化する見通しとなった。

(9・10・11・18 ページ参照)

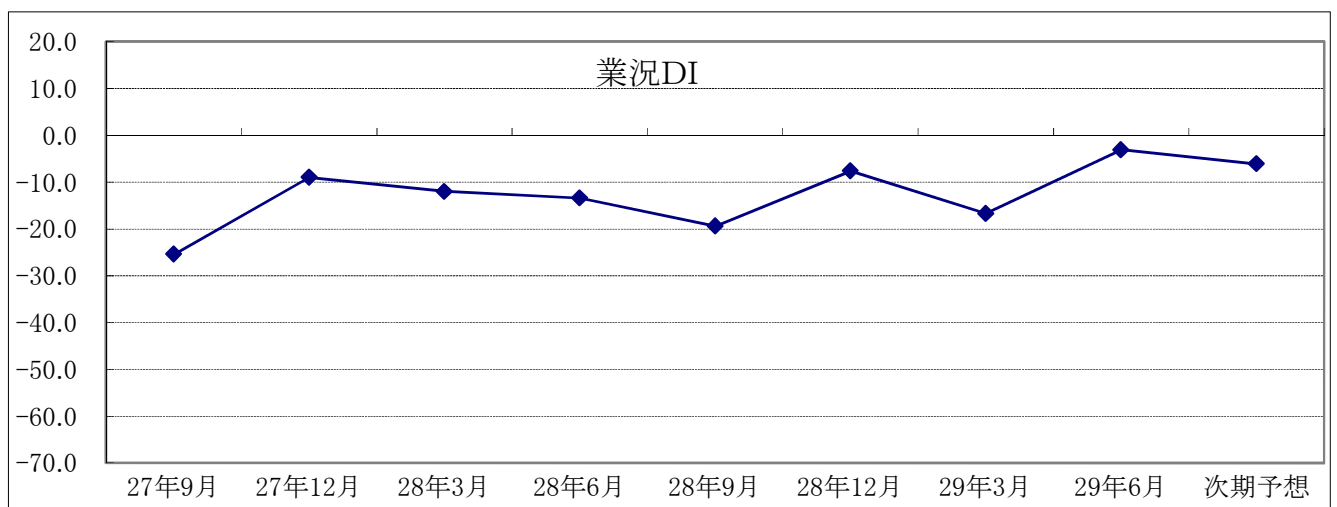
#### 売上増減企業数の推移

	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
増加	9.0%	25.4%	17.9%	6.0%	9.0%	21.2%	15.2%	16.9%	15.4%
減少	37.3%	19.4%	38.8%	34.3%	35.8%	21.2%	33.3%	23.1%	27.7%
D I	△ 28.3	6.0	△ 20.9	△ 28.3	△ 26.8	0.0	△ 18.1	△ 6.2	△ 12.3



#### 業況DIの推移

年月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
業況DI	△ 25.4	△ 9.0	△ 12.0	△ 13.4	△ 19.4	△ 7.6	△ 16.7	△ 3.1	△ 6.1



## ⑤ 建設業

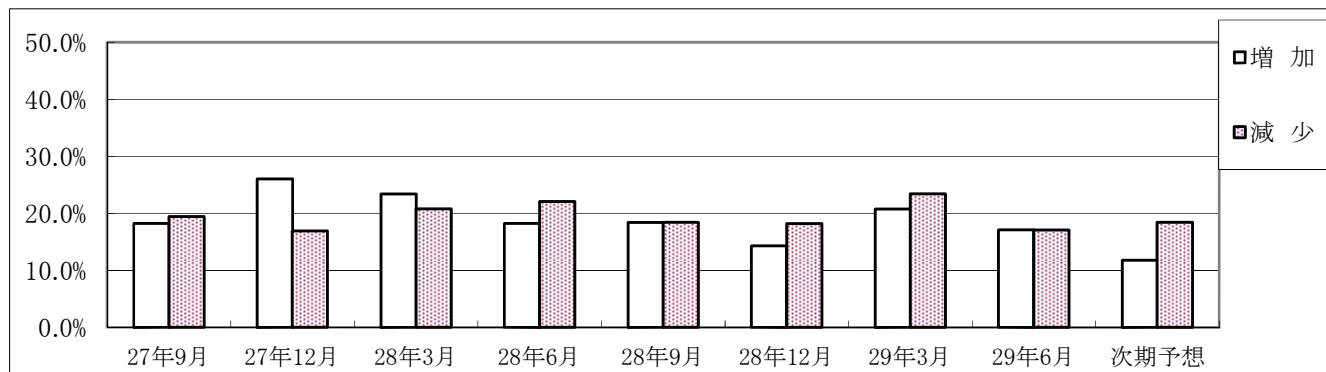
業況DIは前回調査より1.3ポイント増加し△2.6、生産販売DIは2.6ポイント増加し±0.0、収益DIも5.2ポイント増加し△5.2と改善した。

次期予想は、業況DIは2.8ポイント減少し△5.4、生産販売DIは6.6ポイント減少し△6.6、収益DIも0.1ポイント減少し△5.3と悪化する見通しとなった。

(9・10・11・18ページ参照)

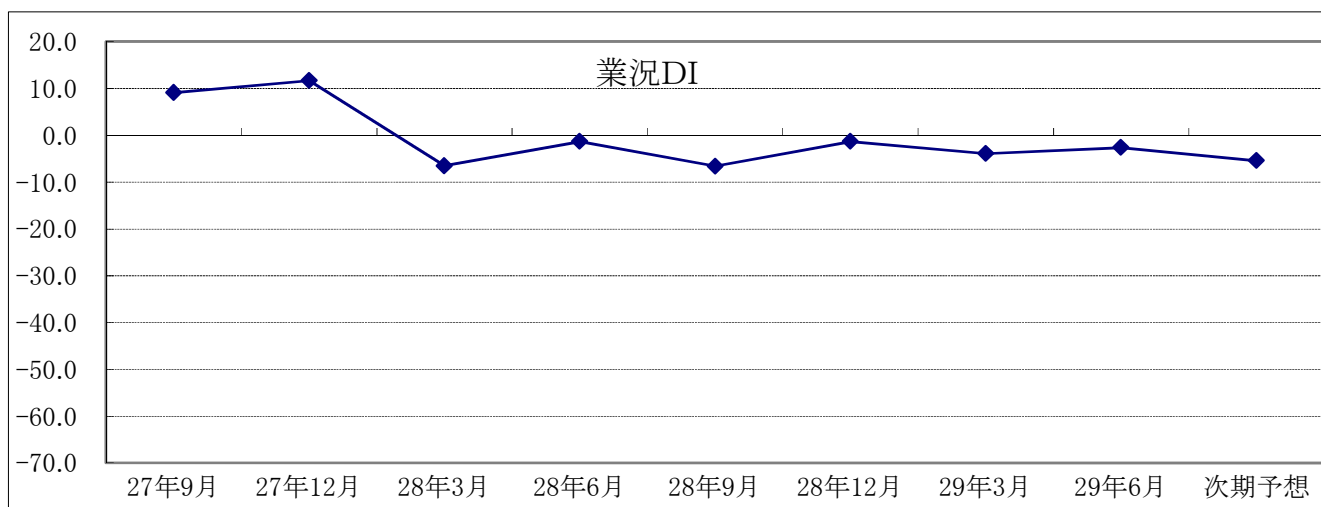
### 売上増減企業数の推移

	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
増加	18.2%	26.0%	23.4%	18.2%	18.4%	14.3%	20.8%	17.1%	11.8%
減少	19.5%	16.9%	20.8%	22.1%	18.4%	18.2%	23.4%	17.1%	18.4%
DI	△1.3	9.1	2.6	△3.9	0.0	△3.9	△2.6	0.0	△6.6



### 業況DIの推移

年月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
業況DI	9.1	11.7	△6.5	△1.3	△6.6	△1.3	△3.9	△2.6	△5.4





⑥ 不動産業

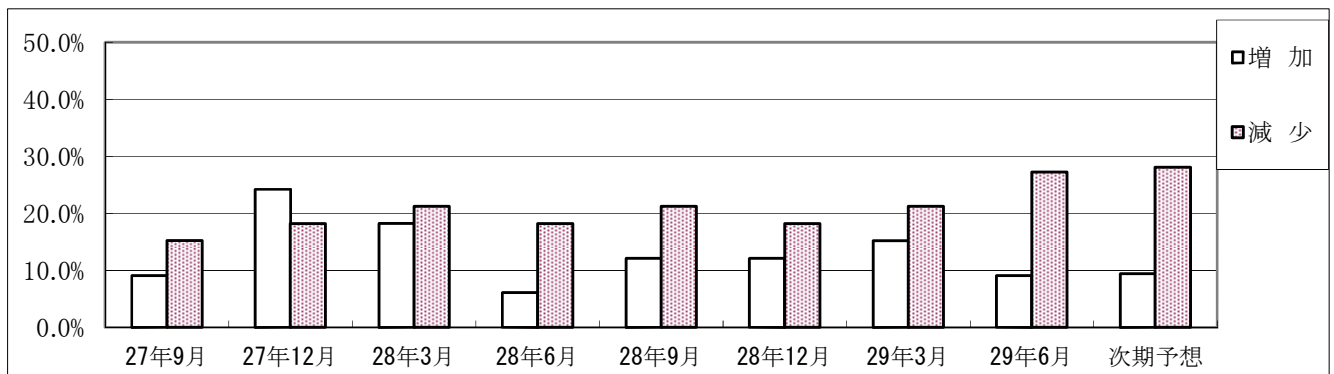
業況D Iは前回調査より9.1 ㊦増加し△12.1と改善したが、生産販売D Iは12.2 ㊦減少し△18.2、収益D Iは12.1 ㊦減少し△15.1と悪化した。

次期予想では、業況D Iは12.2 ㊦減少し△24.3、生産販売D Iも0.5 ㊦減少し△18.7、収益D Iも6.7 ㊦減少し△21.8と悪化する見通しとなった。

(9・10・11・18ページ参照)

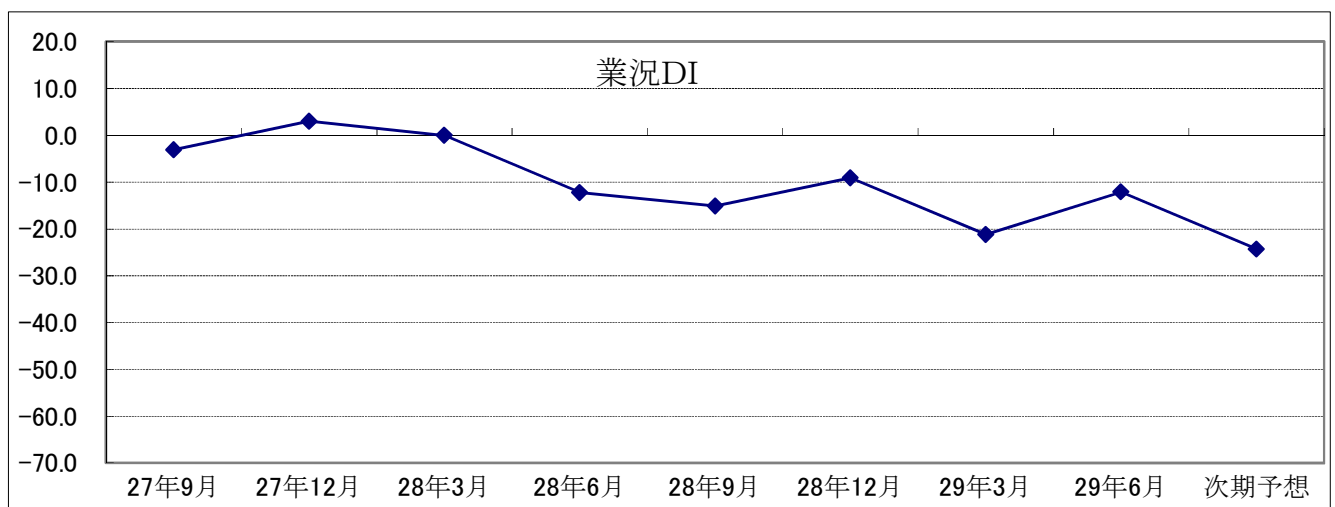
売上増減企業数の推移

	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
増加	9.1%	24.2%	18.2%	6.1%	12.1%	12.1%	15.2%	9.1%	9.4%
減少	15.2%	18.2%	21.2%	18.2%	21.2%	18.2%	21.2%	27.3%	28.1%
DI	△ 6.1	6.0	△ 3.0	△ 12.1	△ 9.1	△ 6.1	△ 6.0	△ 18.2	△ 18.7



業況DIの推移

年月	27年9月	27年12月	28年3月	28年6月	28年9月	28年12月	29年3月	29年6月	次期予想
業況DI	△ 3.1	3.0	0.0	△ 12.2	△ 15.1	△ 9.1	△ 21.2	△ 12.1	△ 24.3

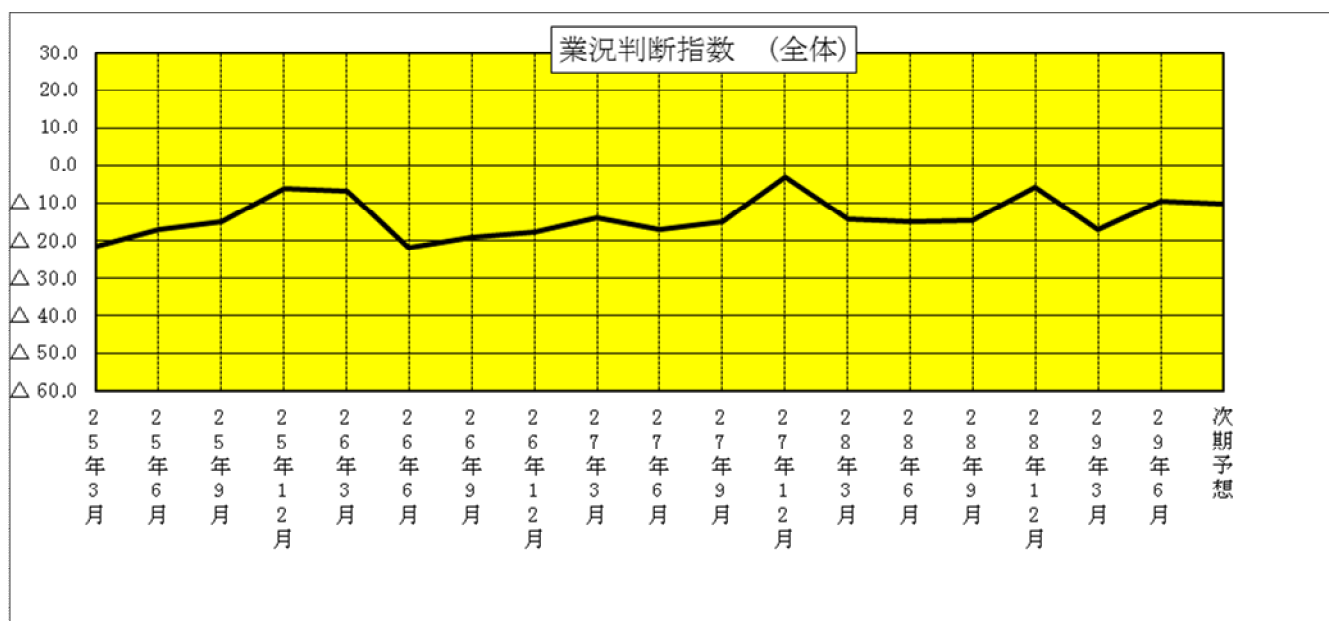


## 業 況 の 推 移

変 動		良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
調査時点					
平成28年	4～6月	9.8	65.4	24.8	△15.0
平成28年	7～9月	9.8	65.7	24.5	△14.7
平成28年	10～12月	14.9	64.4	20.7	△5.8
平成29年	1～3月	9.8	63.3	26.9	△17.1
平成29年	4～6月	13.7	63.0	23.3	△ 9.6
見通し	7～9月	10.6	68.7	20.7	△ 10.1

### 業種別業況(平成29年4月～6月)

業 種	変 動		悪い C	D I (A-C)	前回調査 D I	前年同期 D I	次回予想 D I
	良い A	普通 B					
製 造 業	16.7	64.7	18.6	△1.9	△ 8.7	△ 16.0	1.0
非 製 造 業	12.7	62.5	24.8	△ 12.1	△ 19.8	△ 14.6	△ 13.8
(卸売業)	11.4	62.9	25.7	△ 14.3	△ 33.3	△ 28.6	△ 22.8
(小売業)	11.4	53.4	35.2	△ 23.8	△ 28.9	△ 21.6	△ 18.1
(サービス業)	15.4	66.1	18.5	△ 3.1	△ 16.7	△ 13.4	△ 6.1
(建設業)	14.5	68.4	17.1	△ 2.6	△ 3.9	△ 1.3	△ 5.4
(不動産業)	9.1	69.7	21.2	△ 12.1	△ 21.2	△ 12.2	△ 24.3
全 体	13.7	63.0	23.3	△ 9.6	△ 17.1	△ 15.0	△ 10.1



## 2. 生産・販売状況

生産・販売状況は前回に比べ「増加した」とする企業は3.3%増加、「減少した」とする企業は5.7%減少した。D Iは全体で9.0%増加し△5.1となった。

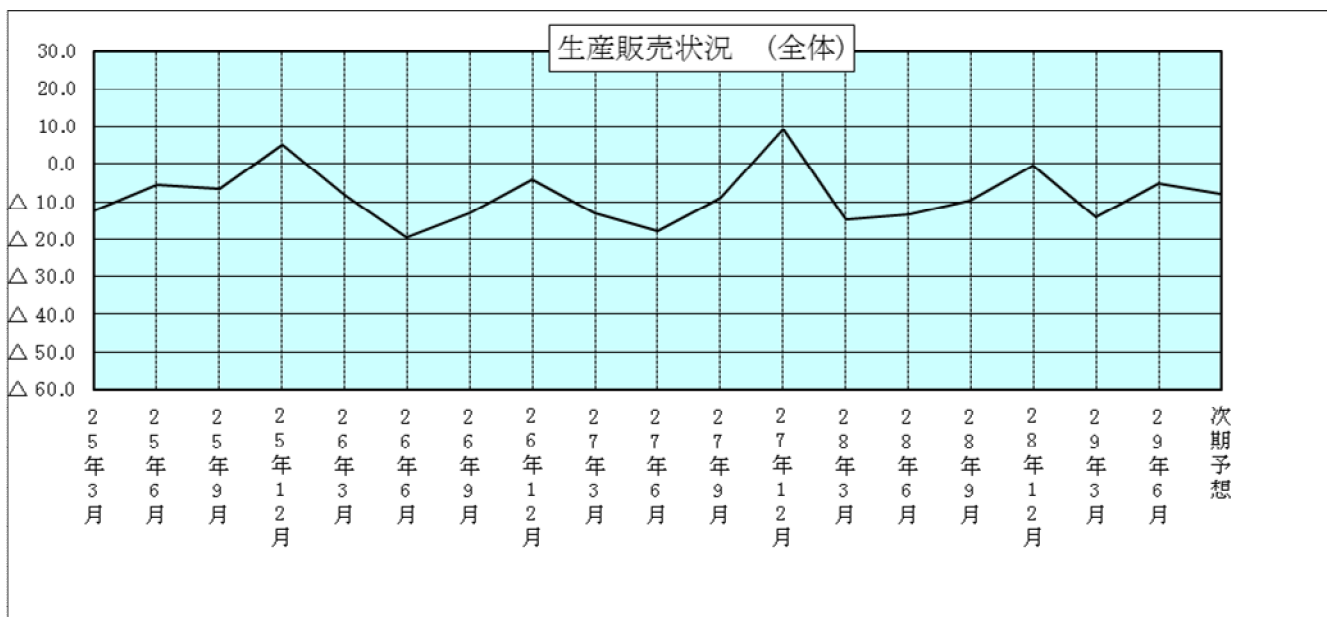
次回予想D Iは、全体で2.9%減少し△8.0と悪化する見通しとなった。

### 生産・販売状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
平成28年	4～6月	12.9	60.9	26.2	△13.3
平成28年	7～9月	14.3	61.9	23.8	△9.5
平成28年	10～12月	19.5	60.8	19.7	△0.2
平成29年	1～3月	13.7	58.5	27.8	△14.1
平成29年	4～6月	17.0	60.9	22.1	△5.1
見通し	7～9月	13.7	64.6	21.7	△8.0

### 業種別生産・販売状況(平成29年4月～6月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		23.5	57.9	18.6	4.9	△13.5	2.9
卸売業		11.4	68.6	20.0	△8.6	△36.4	△11.7
小売業		15.1	57.5	27.4	△12.3	△16.3	△12.2
サービス業		16.9	60.0	23.1	△6.2	△18.1	△12.3
建設業		17.1	65.8	17.1	0.0	△2.6	△6.6
不動産業		9.1	63.6	27.3	△18.2	△6.0	△18.7
全体		17.0	60.9	22.1	△5.1	△14.1	△8.0



### 3. 収益状況

前回に比べ、収益が「増加した」とする企業が 2.6 ㊦増加、「減少した」とする企業は 4.1 ㊦減少し、D I は全体で 6.7 ㊦増加し△8.7 となった。

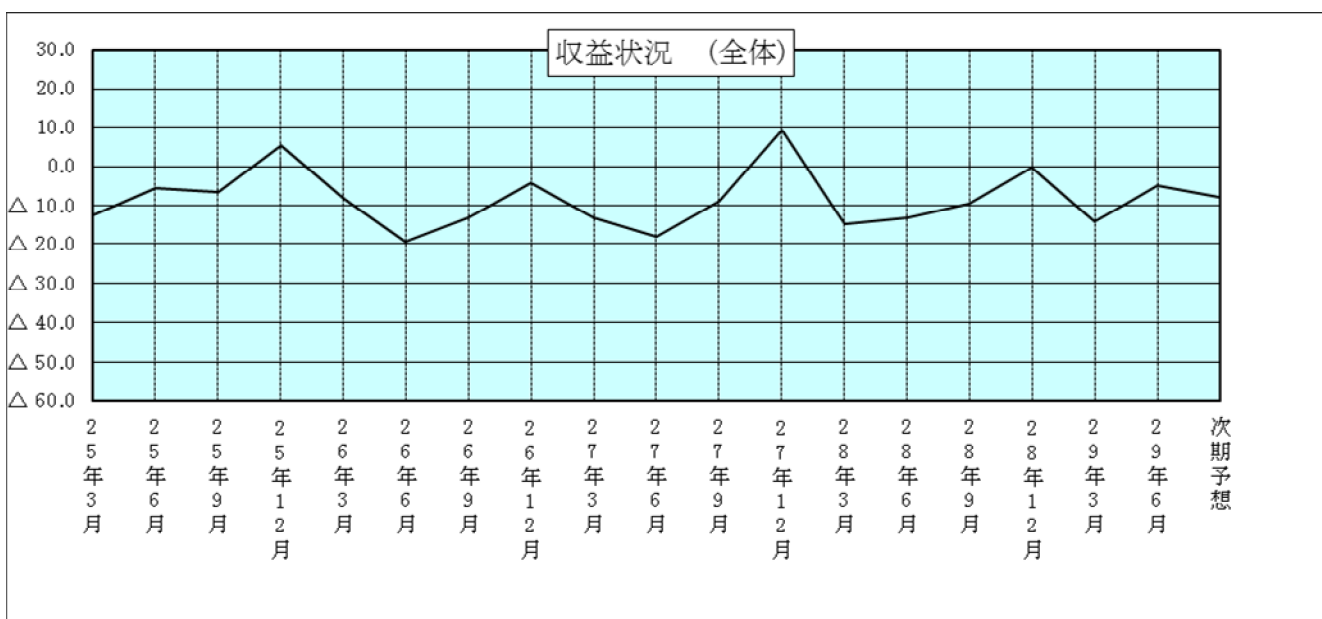
次回予想 D I は、0.5 ㊦増加し△8.2 と改善する見通しとなった。

#### 収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
平成28年	4～6月	10.7	62.6	26.7	△ 16.0
平成28年	7～9月	11.4	64.6	24.0	△12.6
平成28年	10～12月	16.8	63.5	19.7	△2.9
平成29年	1～3月	11.5	61.6	26.9	△15.4
平成29年	4～6月	14.1	63.1	22.8	△ 8.7
見通し	7～9月	12.8	66.2	21.0	△ 8.2

#### 業種別収益状況(平成29年4月～6月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		19.6	59.8	20.6	△ 1.0	△ 13.5	△ 2.9
卸売業		2.9	77.1	20.0	△ 17.1	△ 27.3	△ 11.7
小売業		15.1	57.5	27.4	△ 12.3	△ 19.2	△ 7.5
サービス業		13.8	61.6	24.6	△ 10.8	△ 18.2	△ 12.3
建設業		13.2	68.4	18.4	△ 5.2	△ 10.4	△ 5.3
不動産業		9.1	66.7	24.2	△ 15.1	△ 3.0	△ 21.8
全体		14.1	63.1	22.8	△ 8.7	△ 15.4	△ 8.2



#### 4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

##### ○在庫

前回調査に比べ、在庫状況は「過剰」とする企業が3.1ポイント増加、「不足」とする企業は変わらず、D Iは全体で3.1ポイント増加し4.0となった。

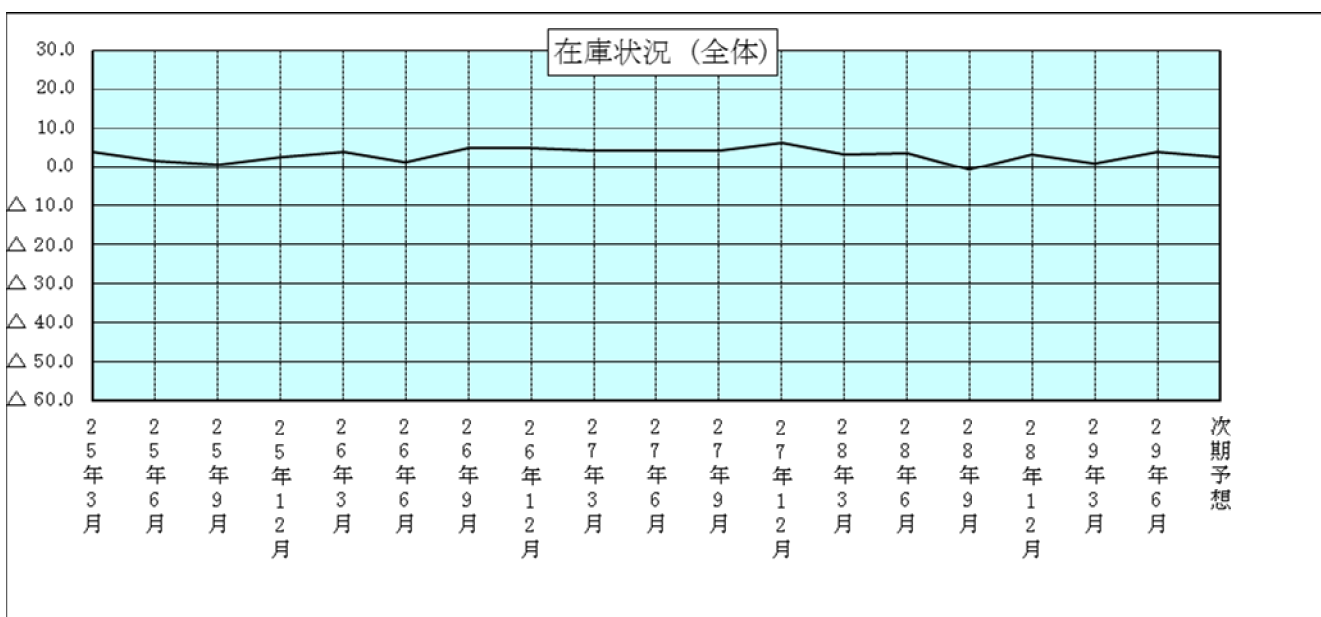
次回予想D Iは、1.4ポイント減少し2.6と悪化する見通しとなった。

##### 在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
平成28年	4～6月	8.8	86.1	5.1	3.7
平成28年	7～9月	6.2	87.0	6.8	△0.6
平成28年	10～12月	9.1	85.2	5.7	3.4
平成29年	1～3月	8.0	84.9	7.1	0.9
平成29年	4～6月	11.1	81.8	7.1	4.0
見通し	7～9月	8.6	85.4	6.0	2.6

##### 業種別在庫状況（平成29年4月～6月）

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.9	80.2	9.9	0.0	2.9	5.9
卸売業		17.1	82.9	0.0	17.1	21.2	11.8
小売業		14.2	80.1	5.7	8.5	△2.9	3.7
建設業		7.9	88.2	3.9	4.0	△1.3	△4.0
不動産業		6.1	75.7	18.2	△12.1	△9.1	△6.2
全体		11.1	81.8	7.1	4.0	0.9	2.6



## ○販売価格

販売価格は「上昇した」とする企業は0.2割増加、「下降した」とする企業は1.6割減少しD Iは全体で1.8割増加し△0.3と上昇した。

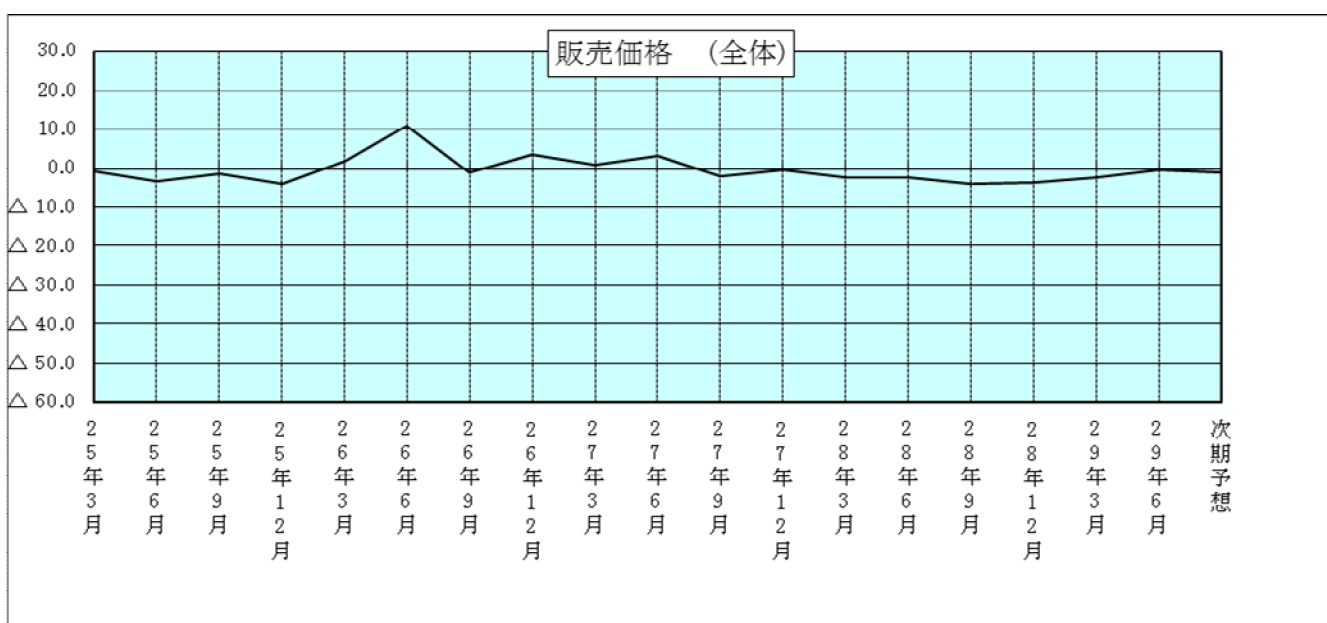
次回予想D Iは、0.7割減少し△1.0と下降する見通しとなった。

### 販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
平成28年	4～6月	6.4	85.0	8.6	△ 2.2
平成28年	7～9月	5.5	85.0	9.5	△ 4.0
平成28年	10～12月	4.6	87.2	8.2	△ 3.6
平成29年	1～3月	5.3	87.3	7.4	△ 2.1
平成29年	4～6月	5.5	88.7	5.8	△ 0.3
見通し	7～9月	5.3	88.4	6.3	△ 1.0

### 業種別販売価格状況（平成29年4月～6月）

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		4.9	92.2	2.9	2.0	△ 2.9	2.9
卸売業		5.7	88.6	5.7	0.0	△ 6.1	0.0
小売業		9.4	84.0	6.6	2.8	1.9	△ 0.9
サービス業		4.6	90.8	4.6	0.0	3.0	△ 1.6
建設業		3.9	86.9	9.2	△ 5.3	△ 6.5	△ 5.2
不動産業		0.0	93.9	6.1	△ 6.1	△ 9.1	△ 3.1
全体		5.5	88.7	5.8	△ 0.3	△ 2.1	△ 1.0



## ○資金繰り

前回に比べ「楽」とした企業が4.4 ㊦増加、「苦しい」とした企業が3.6 ㊦減少し、D I は全体で8.0 ㊦増加し△5.9 と改善した。

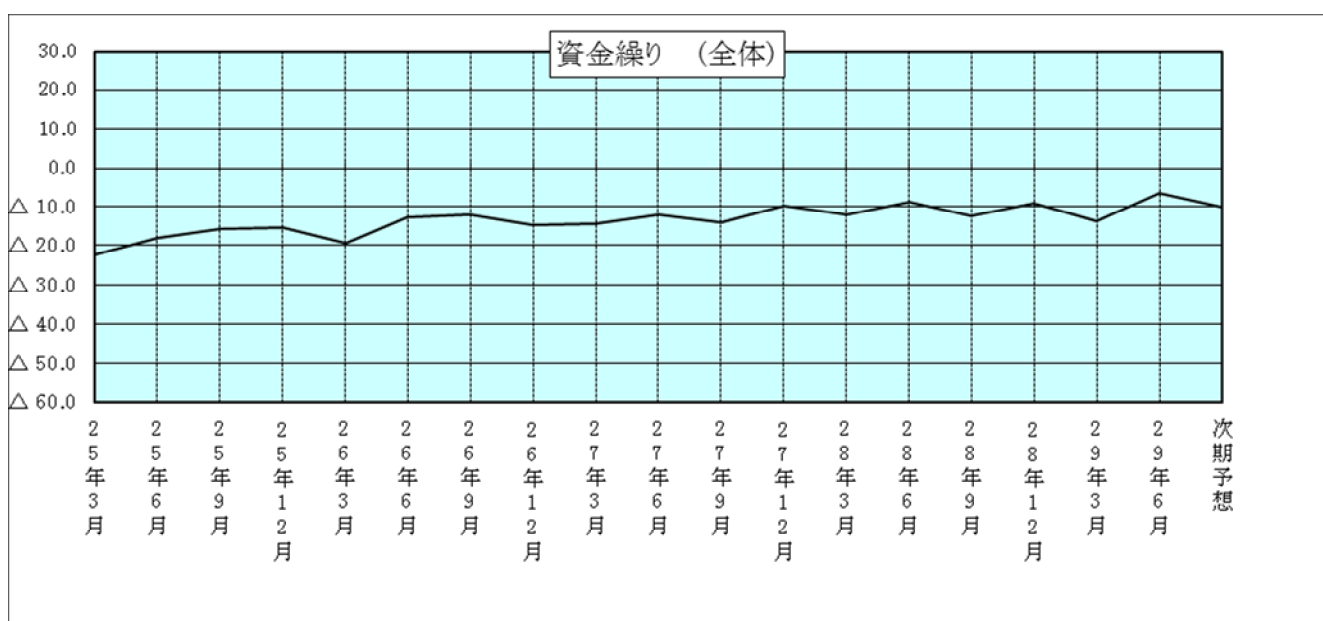
次回予想D I は4.2 ㊦減少し△10.1 と悪化する見通しとなった。

### 資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
平成28年	4～6月	5.5	80.2	14.3	△ 8.8
平成28年	7～9月	2.9	81.6	15.5	△ 12.6
平成28年	10～12月	4.6	81.7	13.7	△ 9.1
平成29年	1～3月	3.8	78.5	17.7	△ 13.9
平成29年	4～6月	8.2	77.7	14.1	△ 5.9
見通し	7～9月	6.3	77.3	16.4	△ 10.1

### 業種別資金繰り状況（平成29年4月～6月）

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		15.7	72.5	11.8	3.9	△ 11.6	△ 5.9
卸売業		2.9	85.7	11.4	△ 8.5	△ 21.2	△ 5.9
小売業		7.5	68.9	23.6	△ 16.1	△ 21.1	△ 15.1
サービス業		7.7	81.5	10.8	△ 3.1	△ 18.2	△ 10.7
建設業		3.9	82.9	13.2	△ 9.3	△ 3.9	△ 13.2
不動産業		3.0	94.0	3.0	0.0	△ 6.1	△ 3.2
全体		8.2	77.7	14.1	△ 5.9	△ 13.9	△ 10.1



## 5. 雇用面の動き

### ○残業時間

前回に比べ「増加した」とする企業は1.0 ㊦減少、「減少した」とする企業は2.2 ㊦増加し、D I は全体で3.2 ㊦減少し△4.6 となった。

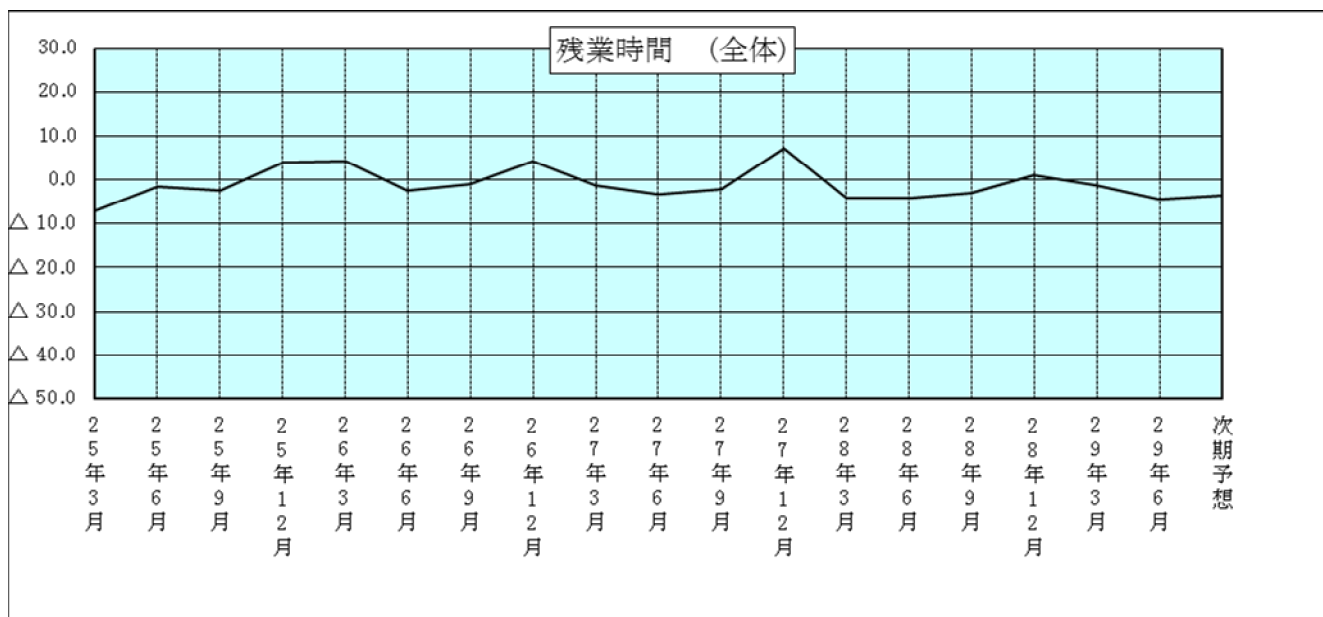
次回予想D I は、全体で1.0 ㊦増加し△3.6 となる見通しとなった。

### 残 業 時 間 状 況 の 推 移

調査時点	変 動	増 加 A	変らず B	減 少 C	D I (A-C)
平成28年	4～6月	4.8	86.2	9.0	△ 4.2
平成28年	7～9月	6.4	84.1	9.5	△ 3.1
平成28年	10～12月	7.0	87.0	6.0	1.0
平成29年	1～3月	7.0	84.6	8.4	△ 1.4
平成29年	4～6月	6.0	83.4	10.6	△ 4.6
見通し	7～9月	6.1	84.2	9.7	△ 3.6

### 業 種 別 残 業 時 間 状 況(平成29年4月～6月)

業 種	変 動	増 加 A	変らず B	減 少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		11.8	75.5	12.7	△ 0.9	4.8	△ 3.9
卸 売 業		5.7	80.0	14.3	△ 8.6	0.0	0.0
小 売 業		2.9	87.5	9.6	△ 6.7	△ 5.8	△ 7.7
サ ー ビ ス 業		3.1	84.6	12.3	△ 9.2	△ 3.0	△ 1.6
建 設 業		5.3	86.8	7.9	△ 2.6	△ 3.9	1.3
不 動 産 業		6.1	87.8	6.1	0.0	0.0	△ 9.4
全 体		6.0	83.4	10.6	△ 4.6	△ 1.4	△ 3.6





## ○人 手

前回と比べ、「過剰」とした企業は 0.7 ㊦増加、「不足」とする企業は 1.3 ㊦増加し、D I は全体で 0.6 ㊦減少し△14.0 となった。

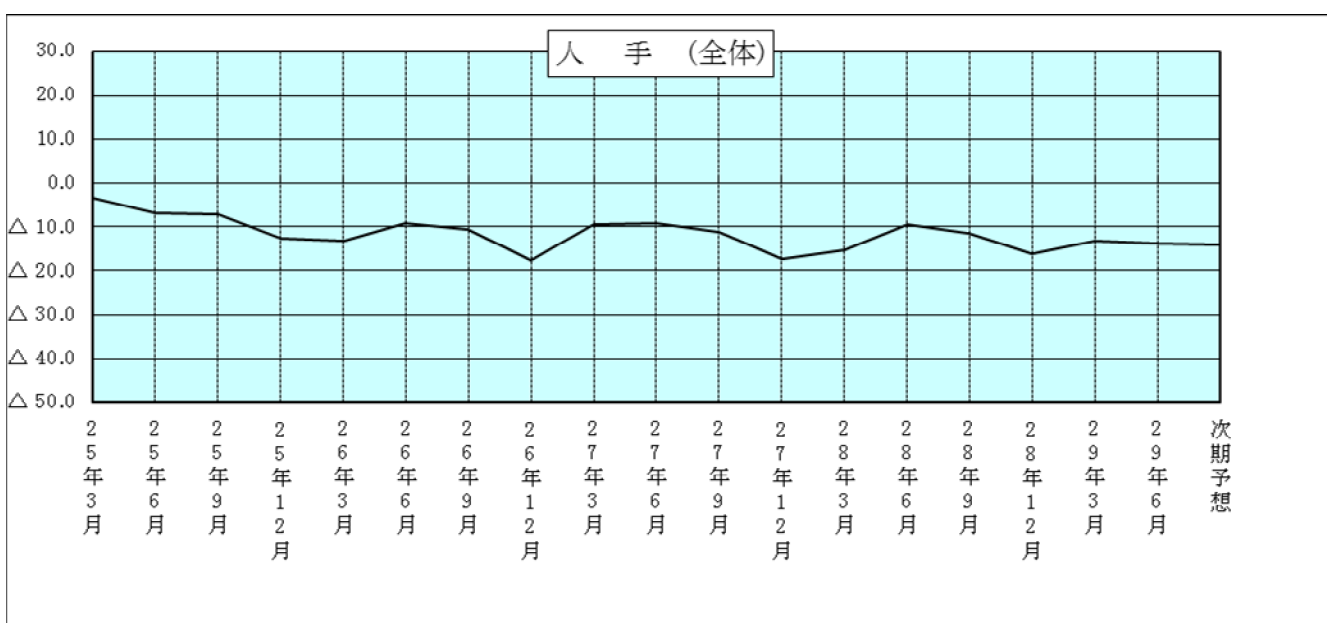
次回予想D I は、全体で 0.3 ㊦減少し△14.3 となる見通しとなった。

### 人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
平成28年	4～6月	2.9	84.7	12.4	△ 9.5
平成28年	7～9月	4.8	78.8	16.4	△ 11.6
平成28年	10～12月	3.4	76.9	19.7	△ 16.3
平成29年	1～3月	3.4	79.8	16.8	△ 13.4
平成29年	4～6月	4.1	77.8	18.1	△ 14.0
見通し	7～9月	3.6	78.5	17.9	△ 14.3

### 業 種 別 人 手 状 況 (平成29年4月～6月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		8.8	67.7	23.5	△ 14.7	△ 11.6	△ 14.7
卸 売 業		5.7	85.7	8.6	△ 2.9	△ 9.1	△ 5.7
小 売 業		1.9	83.7	14.4	△ 12.5	△ 12.5	△ 11.5
サ ー ビ ス 業		4.6	69.2	26.2	△ 21.6	△ 19.7	△ 21.8
建 設 業		0.0	80.3	19.7	△ 19.7	△ 18.2	△ 21.1
不 動 産 業		3.0	94.0	3.0	0.0	△ 3.0	0.0
全 体		4.1	77.8	18.1	△ 14.0	△ 13.4	△ 14.3



## 6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、多くの業種で「売上の停滞・減少」と「同業者間の競争の激化」が1位、2位を占めたが、小売業で「大型店との競争の激化」、不動産業で「利幅の縮小」が2位になった。4位に前回から新しく「原材料高」「販売商品の不足」が入った。当面の重点経営施策では、1位、2位に大きな変化は見られなかったが、不動産業で「情報力を強化する」が1位となり、前回調査に比べ「人材を確保する」のポイントが増加し、他も若干の変動が見られた。

### 経営上の問題点 (複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	37.3	同業者間の競争の激化	22.5	利幅の縮小	18.6	原材料高	14.7
卸売業	売上の停滞・減少	45.7	同業者間の競争の激化	34.3	利幅の縮小	25.7	取引先の減少 販売商品の不足	14.3
小売業	売上の停滞・減少	46.7	大型店との競争の激化	26.7	同業者間の競争の激化	22.9	利幅の縮小	18.1
サービス業	同業者間の競争の激化	42.2	売上の停滞・減少	39.1	人手不足	26.6	商圏人口の減少	17.2
建設業	同業者間の競争の激化	44.7	売上の停滞・減少	34.2	人手不足	22.4	利幅の縮小	21.1
不動産業	同業者間の競争の激化	48.5	利幅の縮小	33.3	商品物件の不足	30.3	売上の停滞・減少	27.3

### 当面の重点経営施策 (複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	販路を広げる	52.0	経費を節減する	48.0	人材を確保する	23.5	新製品・技術を開発する	21.6
卸売業	販路を広げる	62.9	経費を節減する	51.4	情報力を強化する	34.3	人材を確保する	14.3
小売業	経費を節減する	49.5	品揃えを改善する	25.2	売れ筋商品を取扱う	24.3	宣伝・広告を強化する	21.4
サービス業	経費を節減する	47.7	販路を広げる	33.8	人材を確保する	24.6	宣伝・広告を強化する	21.5
建設業	販路を広げる	47.4	経費を節減する	43.4	情報力を強化する	28.9	技術力を高める	27.6
不動産業	情報力を強化する	51.5	販路を広げる 経費を節減する	39.4			宣伝・広告を強化する 不動産の有効活用を図る	15.2

## Ⅱ. 平成29年度・第2四半期の景況見通しについて

業況見通しは、卸売業、サービス業、建設業、不動産業が悪化する見通しで、改善の見通しは製造業と小売業の2業種となり、D Iは全体では0.5 ㊦減少し△10.1の予想である。

生産販売見通しは、小売業を除く全業種が悪化する見通しとなり、D Iは全体では2.9 ㊦減少し△8.0の予想である。

収益見通しは、製造業、サービス業、建設業、不動産業が悪化の見通しに対し、卸売業、小売業が改善の見通しとなり、D Iは全体では0.5 ㊦増加し△8.2の予想である。

### 平成29年度・第2四半期(平成29年7月～9月)の業況見通し

業種 \ 変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	平成29年4月～6月 D I
製造業	15.7	69.6	14.7	1.0	△ 1.9
卸売業	8.6	60.0	31.4	△ 22.8	△ 14.3
小売業	9.5	62.9	27.6	△ 18.1	△ 23.8
サービス業	10.8	72.3	16.9	△ 6.1	△ 3.1
建設業	9.3	76.0	14.7	△ 5.4	△ 2.6
不動産業	3.0	69.7	27.3	△ 24.3	△ 12.1
全体	10.6	68.7	20.7	△ 10.1	△ 9.6

### 平成29年度・第2四半期(平成29年7月～9月)の生産販売見通し

業種 \ 変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	平成29年4月～6月 D I
製造業	17.6	67.7	14.7	2.9	4.9
卸売業	11.8	64.7	23.5	△ 11.7	△ 8.6
小売業	12.3	63.2	24.5	△ 12.2	△ 12.3
サービス業	15.4	56.9	27.7	△ 12.3	△ 6.2
建設業	11.8	69.8	18.4	△ 6.6	0.0
不動産業	9.4	62.5	28.1	△ 18.7	△ 18.2
全体	13.7	64.6	21.7	△ 8.0	△ 5.1

### 平成29年度・第2半期(平成29年7月～9月)の収益見通し

業種 \ 変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	平成29年4月～6月 D I
製造業	14.7	67.7	17.6	△ 2.9	△ 1.0
卸売業	5.9	76.5	17.6	△ 11.7	△ 17.1
小売業	14.2	64.1	21.7	△ 7.5	△ 12.3
サービス業	15.4	56.9	27.7	△ 12.3	△ 10.8
建設業	12.0	70.7	17.3	△ 5.3	△ 5.2
不動産業	6.3	65.6	28.1	△ 21.8	△ 15.1
全体	12.8	66.2	21.0	△ 8.2	△ 8.7

問1. 貴社では、3～5年後の自社の事業をどのように見通していますか。次の1～5の中から1つ選んでお答え下さい。

1. 明るい
2. やや明るい
3. どちらともいえない
4. やや暗い
5. 暗い

業種		回答No					合計
		1	2	3	4	5	
製造業		4	18	64	13	2	101
卸売業		1	3	22	7	2	35
小売業		4	10	63	24	4	105
サービス業		2	10	36	12	5	65
建設業		4	5	55	11	1	76
不動産業		1	4	21	7	0	33
合計	回答者数	16	50	261	74	14	415
	回答割合	3.9%	12.0%	62.9%	17.8%	3.4%	100.0%

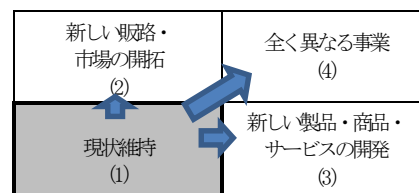
問2. 貴社では、3～5年後に向けて安定した事業を続けるために重視する事柄について、どのようにお考えですか。以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答え下さい。

- |                 |                     |
|-----------------|---------------------|
| 1. 人材           | 6. 技術・ノウハウ          |
| 2. 資金           | 7. 販路・取引先           |
| 3. 設備・機械等       | 8. 協力機関との連携（産学官連携等） |
| 4. 経営組織・体制（経営力） | 9. 事業承継等            |
| 5. 外部情報の入手      | 0. 事業承継の意思なし（廃業）    |

業種		回答No										合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
製造業		56	14	20	17	6	40	47	4	13	2	219
卸売業		16	4	1	9	4	6	24	0	3	1	68
小売業		35	25	14	15	5	21	51	2	15	3	186
サービス業		30	14	14	7	3	17	21	3	9	1	119
建設業		37	17	8	15	9	20	39	1	14	0	160
不動産業		10	3	3	5	7	2	18	1	6	0	55
合計	回答者数	184	77	60	68	34	106	200	11	60	7	807
	回答割合	22.8%	9.5%	7.4%	8.4%	4.2%	13.1%	24.8%	1.4%	7.4%	0.9%	100.0%

問3. 貴社では、3～5年後に向けて、現在の事業をどのように展開していきたいとお考えですか。右の図も参考に、以下の1～6のなかから、最も当てはまるものを1つ選んでお答えください。

1. 現在の事業を、現状のまま継続したい
2. 新しい販路・市場を開拓したい
3. 新しい製品・商品・サービスを開発したい
4. 全く異なる事業を手がけたい
5. 事業は縮小・撤退する
6. 特に考えていない (わからない)



回答No		業種						合計
		1	2	3	4	5	6	
製造業		42	31	13	2	2	10	100
卸売業		14	13	3	2	2	1	35
小売業		61	19	9	2	2	9	102
サービス業		43	15	4	0	0	3	65
建設業		47	21	1	0	0	7	76
不動産業		19	8	1	0	1	3	32
合計	回答者数	226	107	31	6	7	33	410
	回答割合	55.1%	26.1%	7.6%	1.5%	1.7%	8.0%	100.0%

問4. 貴社では、3～5年後に向けて安定した事業を続けるために、どのような状況になれば積極的な設備投資を開始しますか。次の1～0の中から1つ選んでお答えください。

1. 景気の先行き不透明感の払拭
2. 自社の業況の改善
3. 設備投資税制優遇や補助金等の拡充
4. 設備の陳腐化・老朽化
5. 事業承継の問題解消
6. IT化投資の必要性大
7. 業種転換
8. すでに積極化している
9. そもそも積極的な設備投資を行うつもりはない
0. その他 ( )

回答No		業種										合計
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
製造業		40	19	9	6	3	1	0	5	17	1	101
卸売業		16	6	2	0	1	0	1	0	9	0	35
小売業		37	21	4	4	5	5	0	2	22	1	101
サービス業		18	14	3	8	4	1	0	4	11	1	64
建設業		29	16	4	5	5	0	0	3	12	0	74
不動産業		18	5	0	2	1	0	0	0	6	0	32
合計	回答者数	158	81	22	25	19	7	1	14	77	3	407
	回答割合	38.8%	19.9%	5.4%	6.1%	4.7%	1.7%	0.2%	3.4%	18.9%	0.7%	100.0%

問5. 貴社では、3～5年後の事業の継続・発展へ向けて、公的機関、商工会議所、商工会、金融機関等の経営相談窓口からどのような支援を受けたいですか。以下の1～0の中から3つ以内で選んでお答えください。

- |                   |                   |
|-------------------|-------------------|
| 1. 事業計画、経営戦略の策定支援 | 6. IT・HP・SNS活用支援  |
| 2. 人材確保・育成支援      | 7. 製品・商品・サービス開発支援 |
| 3. 販路開拓・マーケティング支援 | 8. 海外展開支援         |
| 4. 補助金・助成金の活用支援   | 9. 特に支援を必要としていない  |
| 5. 事業承継支援         | 0. その他（ ）         |

業種 \ 回答No	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	合計
製造業	35	31	21	35	11	5	16	3	24	0	181
卸売業	13	7	15	7	1	0	3	2	8	0	56
小売業	24	25	32	29	5	7	4	1	28	0	155
サービス業	12	11	17	20	7	4	5	1	13	0	90
建設業	29	21	20	24	6	2	1	0	16	0	119
不動産業	7	7	9	5	2	2	1	0	10	0	43
合計	120	102	114	120	32	20	30	7	99	0	644
回答割合	18.6%	15.8%	17.7%	18.6%	5.0%	3.1%	4.7%	1.1%	15.4%	0.0%	100.0%

「中小企業の3～5年後の事業の見通しについて」のまとめ  
(景気動向調査の有効回答先からの複数回答方式で調査したものです。)

1. 自社の事業の見通しは、どちらともいえないが最も多く62.9%、やや暗いが17.8%、やや明るい12.0%となった。暗い・やや暗いの合計21.2%が、明るい・やや明るい15.9%を上回る回答となった。
2. 安定した事業を続けるために重視する事柄については、販路・取引先が最も多く24.8%、人材の22.8%、技術・ノウハウの13.1%が続いた。逆に事業承継の意思なし(廃業)は0.9%と少なかった。
3. 現在の事業をどのように展開していきたいと考えるかは、現在の事業を現状のまま継続したいが55.1%と過半数を超え、次いで新しい販路・市場を開拓したいが26.1%となり、他の項目はいずれも10%を切る回答であった。
4. 安定した事業を続けるために、どのような状況になれば積極的な設備投資を開始するかは、景気の先行き不透明感の払拭が38.8%で最も多く、自社の業況の改善が19.9%、そもそも積極的な設備投資を行うつもりがないが18.9%と多かったが、他の項目は軒並み低い回答であった。
5. 事業の継続・発展へ向けて、公的機関、商工会議所、商工会、金融機関等の経営相談窓口からどのような支援を受けたいですかは、事業計画、経営戦略の策定支援と補助金・助成金の活用支援が共に18.6%、販路開拓・マーケティング支援が17.7%、人材確保・育成支援が15.8%であった。特に支援を必要としないの15.4%を除けば他の項目は5%を切る回答であった。